

(別添写し)

環水大土発第1703162号

平成29年3月21日

都道府県環境担当部長 殿

環境省水・大気環境局土壤環境課

農薬環境管理室長

(公印省略)

## ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止及び水産動植物被害の防止 に係る指導指針の運用に当たっての留意事項について

日頃、農薬環境行政の推進にご理解、ご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。

今般、平成29年3月9日付け環水大土発第1703091号環境省水・大気環境局長通知をもつて、「ゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁の防止及び水産動植物被害の防止に係る指導指針」(以下「指導指針」という。)を定めたところですが、その運用に当たっては、下記の事項に十分ご留意いただき、適切にゴルフ場の指導に当たられるようお願いします。

### 記

#### 1. 指導指針に基づく指導の実施

指導指針は、都道府県がゴルフ場で使用される農薬による水質汚濁及び水産動植物被害を未然に防止するための指導の実効を期すため、ゴルフ場から排出される水に含まれる農薬の実態を的確に把握し、水質保全及び生態系保全の面からゴルフ場を適切に指導する際の参考として定めたものである。

このため、指導指針の運用に当たっては、ゴルフ場で使用される農薬の場外への流出をできる限り抑えるとともに、排出水中の農薬の濃度を分析・把握し、水濁指針値及び水産指針値を超えないよう関係部局と連絡を密にし、指導に努められたい。

#### 2. 水質調査の実施

水質調査の実施に当たっては、適切な採水、分析の実施が重要であることから、以下の点に留意し、また、ゴルフ場の自主検査に対しても技術的指導に努められたい。

### (1) 採水に当たっての留意点

採水は原則として排水口で行い、農薬の使用状況、散布地点から採水地点までの地形等を考慮し、分析対象とする農薬の排水中の濃度が比較的高い状態であると見込まれる採水地点、採水時期で行うよう努められたい。

具体的には、これまでの調査実績から、①農薬散布後最初の降雨後1日以内、②農薬散布後1週間以内、③降雨後等の極力排出水がある日等に採水を行っている例があるので参考にされたい。

### (2) 分析に当たっての留意点

農薬は時間の経過とともに分解が進むため、採水した検体は保冷剤の入ったクーラーボックスに保存するなどし、速やかに分析を行うよう努められたい。

また、調査を効率的に進めため、場外へ排出されるおそれのある農薬の分析のための採水ができるだけまとめて行おうとする場合には、分析対象とする農薬の濃度が比較的高い状態と見込まれる時期とあまりずれないと必要であるが、当該農薬の散布時期を確認せず、実際には散布から数ヶ月を経過している農薬を分析の対象に含めてしまう不適切な事例があることから、分析に当たっては、対象農薬の使用時期を確認し、適切に行うよう努められたい。

また、水濁基準値及び水産基準値のいずれについても、当該農薬による被害のおそれが極めて少ないと認められ基準値の設定が不要とされた農薬については、分析の必要はない。

### (3) 水産動植物の被害防止に当たっての留意点

農薬によっては、人畜に被害を生じるおそれのない排出水であっても、水産動植物に被害が発生するおそれがあるものがあることから、新たな指導指針では、水産動植物の被害防止のための水産指針値を導入した。

このため、ゴルフ場での使用が想定される農薬について、別添「水産動植物の被害防止の観点から水質調査において注意を要する農薬一覧」として、①水産基準値が水濁基準値よりも小さい農薬、②水濁基準値が未設定の農薬（これまで水質調査結果が公表されていない農薬）、③近年（平成22～27年度）の水質調査結果（排水口）で水産指針値を超過する事例がある農薬を整理したので、負担を抑え、効率的な水質調査を実施するに当たっての参考とされたい。

## 3. 水質調査結果の報告

水質調査の結果を環境省へ報告するに当たっては、別紙「ゴルフ場で使用される農薬に係る水質調査結果等の報告に当たっての留意事項」に留意し、別紙様式により報告されたい。

## (別添)

平成29年3月1日現在

## 水産動植物の被害防止の観点から水質調査において注意を要する農薬一覧

本資料は、排出水中に農薬が残留する場合、人畜に被害が生じるおそれがない濃度であっても、水産動植物に被害が発生するおそれがあることから、特に水産動植物被害の未然防止を図るため、ゴルフ場において使用が想定される農薬（芝、樹木、花きに適用のあるもの）について、平成15年以降の水質調査結果（排水口）で水濁指針値を超過する事例が全国的に見られていないことを踏まえ、

(1) 水産基準値が水濁基準値よりも小さい農薬

(2) 水濁基準値が未設定の農薬(これまで水質調査結果が公表されていない農薬)

(3) 近年(H22~27年度)の水質調査結果（排水口）で水濁指針値を超過する事例がある農薬を水産動植物の被害防止の観点から注意を要する農薬一覧として整理したものである。

この中で、水産基準値が環境中予測濃度（水産PEC）と10倍以内に近接している農薬には網掛けをしているので、これらの農薬を使用する際には特に場外への流出に十分注意し、排出水の実態把握に努められたい。

## (1) 水産基準値が水濁基準値よりも小さい農薬

	一般名	用途	水産基準値 (μg/L)	水濁基準値 (μg/L)	適用作物			製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
1	アセキノシル	殺虫剤	0.39	58			○	カネマイト(花き)		
2	アセタミブリド	殺虫剤	5.7	180	○	○	○	イールダーSG(芝)、モスピラン(樹木、花き)、マツグリーン(樹木)、ダイリーリング(樹木)、マイテミンスプレー(花き、ベンチオビラドとの混合剤)、トップシンM(花き)、レインボーフラワーE(花き、複合肥料)、カダン殺虫肥料(花き(容器栽培)、複合肥料)		
3	アゾキンストロビン	殺菌剤	28	470	○		○	ヘリテージ(芝)、シパンバ(芝)、ダイプロアブル(芝、ジフェニコナゾールとの混合剤)、ユニフォーム(花き、メラキシルMとの混合剤)、アミスター(花き)	◎	
4	アバメクチン	殺虫剤	0.037	2			○	アグリミック(花き)、エイピット(花き)		
5	アミスルプロム	殺菌剤	3.6	200	○		○	ペスグリーン(芝)、オラクル(花き)		
6	アメトクトラジン	殺菌剤	6.4	7,100	○	○		ザンプロターフ(芝)、ザンプロ		
7	アラクロール	除草剤	4.7	20	○			ラツリー、ハブーン		
8	イミベンコナゾール	殺菌剤	18	26	○	○	○	マージ(芝、樹木、花き)、ツインサイド(芝)、ホクコーアルトラン-MP(樹木、花き、アセフェート・ペルメトリとの混合剤)、ムシキントール(樹木、花き、ペルメトリとの混合剤)		
9	インダノファン	除草剤	2.9	9	○			トレピエース(芝)	◎	
10	エトキサゾール	殺虫剤	1.5	100		○	○	パロック(樹木、花き)、ビルク(花き、フェンプロバトリんとの混合剤)		
11	エトフェンプロックス	殺虫剤	0.67	82	○	○	○	サニーフィールド(芝、樹木)、アースガーデン(樹木、花き)、トレボン(樹木、花き)、サンヨール・トレボンスプレー(樹木、花き、DBEDCとの混合剤)		
12	オキサジアルギル	除草剤	7.0	20	○			サプラライズ(芝、オキサジクロメポンとの混合剤)、フェナックス(芝)	◎	
13	オキシン鋼又は有機銅	殺菌剤	1.8	20	○		○	オキシラム(芝、チャブンとの混合剤)、グリノーナンブン(芝、キャブンとの混合剤)、オキシントー(芝)、オリマー(芝)、ドウクリン(芝)、ロブドー(芝、イブロジオシとの混合剤)、ドーマイシン(花き、ストレptomycinとの混合剤)	◎	◎
14	カズサホス	殺虫剤	0.25	1			○	ラグビー(花き)		
15	カフェンストロール	除草剤	2	7	○			ハイメドウ(芝)、サンシールド(芝、ハロスルフロンメチルとの混合剤)、ウェーブル(芝、レナシルとの混合剤)、ラボスト(芝)		
16	カルフェントラゾンエチル	除草剤	13	70	○			タスク(芝)	◎	
17	クレスキシムメチル	殺菌剤	16	950	○	○	○	ターフトップ(芝)、ストロピー(樹木、花き)、ストロピー(花き)		
18	クロテアニジン	殺虫剤	2.8	250	○	○	○	フルスウイング(芝)、ベニカマンケア(樹木)、ベニカ液剤(樹木、花き)、ベニカ水溶剤(花き)、ベニカ粒剤(花き)、カイカラムシエアソール(樹木、フェンプロバトリんとの混合剤)、ベニカムシエアソール(樹木、フェンプロバトリんとの混合剤)、ベニカXファイブ(樹木、フェンプロバトリん・ペニピリムとの混合剤)、ダントン(樹木、花き)、モリエート(樹木)、オルトランDX(花き、アゼニアとの混合剤)、ベニカベンフルスプレー(花き)、カーテンアシストVスプレー(花き)	◎	
19	クロマフェノジド	殺虫剤	97	710		○	○	マトリック(樹木、花き)		
20	クロラントラリプロール	殺虫剤	2.9	690	○	○		アセルプリン(芝、樹木)	◎	
21	クロリムロンエチル	除草剤	3.7	200	○			アトラクティブ(芝)		

	一般名	用途	水産基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	水済基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	適用作物			※ 括弧内は適用作物及び混合相手の成分を記載 ※ 「樹木」は樹木類(木本植物、花木類)の略、「花き」は花き類・観葉植物の略	製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き				
22	クロルフェナビル	殺虫剤	0.7	69		○	○	コテツ(樹木、花き)			
23	シアソファミド	殺菌剤	6.8	450	○			ランマンP(芝)、グリーンワーク(芝、ポリオキシンとの混 合剤)			
24	シアントラニリブロール	殺殺虫 剤剤	1.8	25	○	○		エスペラジンサ(芝、樹木)、ブレイクショット(芝、樹木)、ツ イジタック(芝)	◎		
25	ジエトフェンカルブ	殺菌剤	980	1,100		○	○	ゲッター(樹木、花き、チオファネートメチルとの混合剤)			
26	シエノピラフェン	殺殺虫 剤剤	0.29	100			○	スターマイト(花き)			
27	シフルストフェン	殺虫剤	6.3	240			○	ダニサラバ(花き)			
28	ジフルメトリム	殺菌剤	3.5	4		○	○	ビリカット(樹木、花き)			
29	シラフルオーフェン	殺虫剤	0.067	290	○			シラトップ(芝)	◎	◎	
30	スピロメシフェン	殺虫剤	9.2	58			○	ダニゲッター(花き)			
31	チアメトキサム	殺虫剤	3.5	47	○	○	○	ピートルコップ(芝)、ツインタック(芝、シアントラニリブ ロールとの混合剤)、カーラー(樹木、花き、エマメクテ ン安息香酸塩・ジフェノコナゾールとの混合剤)、カダンブ ラスDX(樹木、イマクチ・安息香酸塩・ジフェノコナゾ ールとの混合剤)、花草やか(樹木、花き、エマメクテン安息 香酸塩・ジフェノコナゾールとの混合剤)、アトラク(樹 木)、アクラ(花き)、ギープレイヤー(花き、複合肥料)、 花色彩(花き、複合肥料)	◎		
32	トリフルラリン	除草剤	24	63	○			ノーモアM(芝、ペスロジンとの混合剤)			
33	トリフロキシストロビン	殺菌剤	1.5	100	○			インターフース(芝、イプロジオンとの混合剤)、デディ ケート(芝、テブコナゾールとの混合剤)			
34	トルフェンビラド	殺虫剤	0.090	14			○	ハチハチフロアブル(花き)、ハチハチ乳剤(花き)、アクセ ルキング(花き)	◎	◎	
35	ノバルレロン	殺虫剤	0.017	29			○	カウンター(花き)			
36	ハロスルフロンメチル	除草剤	5	260	○			インブル(芝)、グラップ(芝、ブロシアミンとの混合剤)	◎		
37	ビフェントリン	殺虫剤	0.0058	26	○	○	○	パンチショット(芝、樹木)、テスター(芝、樹木、花き)、ア タックワン(樹木、花き、ミクロフタニルとの混合剤)	◎	◎	
38	ビラフルフェンエチル	除草剤	0.82	450	○			芝用エコバート(芝)			
39	ビリダベン	殺虫剤	0.051	10			○	サンマイド(花き)	◎	◎	
40	ビリダリル	殺虫剤	0.38	74	○		○	シバマル(芝)、ブレオ(花き)、マザック(花き)			
41	ビリチカルブ	除草剤	10	23	○			エイゲン(芝)			
42	ビリフルキナゾン	殺虫剤	0.27	10			○	コルト(花き)			
43	ビリプロキシフェン	殺虫剤	7.5	260			○	ラノ(花き(施設))			
44	ビリベンカルブ	殺菌剤	60	100	○			ファンターフ(芝)			
45	ビリミジフェン	殺虫剤	0.21	4			○	マイクリーン(花き)			
46	ビロキサスルホン	除草剤	0.74	50	○			ソリスト(芝)			
47	フェンピロキシメート	殺虫剤	0.32	25			○	ダブルフェース(花き、ビフルブミドとの混合剤)、ダニトロ ン(花き)、アプロードエース(花き、ブロフェジンとの混 合剤)			
48	フルアジナム	殺虫剤・ 殺菌剤	9.3	20			○	フロンサイド(花き)			
49	フルキサピロキサド	殺菌剤	29	55	○			セルカディス(芝)			
50	フルジオキソニル	殺菌剤	77	870	○		○	メダリオン(芝)、セイビア(花き)			
51	フルチアニル	殺菌剤	85	6,300			○	ガッテン(花き)			
52	フルフェノクスロン	殺虫剤	0.017	98			○	カスケード(花き)	◎	◎	
53	フルベンジアミド	殺虫剤	5.8	45	○	○	○	ステインガー(芝、樹木)、フェニックス(樹木、花き)			
54	プロジェクト	除草剤	0.46	170	○			グラストップ(芝、ハロスルフロンメチルとの混合剤)、クサ ブロック(芝)、ハリケード(芝)			
55	ベンシクロン	殺菌剤	100	140	○		○	セレンターフ(芝)、タフシーバ(芝、テブコナゾールとの混 合剤)、ティーピック(花き)			
56	ベンチオビラド	殺菌剤	56	200	○	○	○	ガイア(芝)、ユニゾン(芝、マンゼブとの混合剤)、スター ガードプラス(樹木、花き、ジノテフランとの混合剤)、マイ ティミンスプレー(花き、アセタミブリドとの混合剤)、アフェ ット(花き)			
57	ベンディメタリン	除草剤	14	310	○			ウェイアップ(芝)、グリーンケアG(芝)、ブレエム650 (芝、複合肥料)、ウェイアップアクリヤップ(芝)、オフィ (芝、イマザキンとの混合剤)、クサトレビアン(芝、複合肥 料)			
58	ベンフルフェン	殺菌剤	10	53	○			オブティンフロアブル(芝)			
59	ベンフルラリン又はペスロ ジン	除草剤	2.9	10	○			バナフィン(芝)、ノーモアM(芝、トリフルラリンとの混 合剤)、ビバテル(芝、オリザリンとの混合剤)			

	一般名	用途	水産基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	水濁基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	適用作物			製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
60	マンデストロビン	殺菌剤	120	500	○			シバコン(芝)		
61	ミルペメクチン	殺虫剤	1	70		○	○	マツガード(樹木)、ダニボーイ(花き)、コロマイ特(花き)、 ダニダウ(花き)		
62	メタフルミゾン	殺虫剤	5.8	310		○	○	アクセル(樹木、花き)、アクセルキング(花き、トルフェン ピラドとの混合剤)		
63	メトラクロール	除草剤	23	250	○			デュアル(芝)		
64	S-メトラクロール	除草剤	23	250	○			シバッチ(芝)		
65	レビメクチン	殺虫剤	0.063	53			○	アニキ(花き)		

注: 水産基準値は順次設定され、また、改正される場合があることから、環境省のホームページにより、隨時確認が必要。

指針値は基準値の10倍値である。

## (2) 水濁基準値が未設定の農薬(これまで水質調査結果が公表されていない農薬)

	一般名	用途	水産基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	水濁基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	適用作物			製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
1	MCPAイソプロビルアミン塩	除草剤	8,100	-	○	○		サブゾーン(樹木等、グリホサートイソプロビルアミン塩と の混合剤)、プラスコンM(芝、樹木等)、ラビッド等(樹木 等、グリホサートイソプロビルアミン塩との混合剤)		
2	MCPAナトリウム塩	除草剤	8,100	-	○	○		MCPソーダ塩(芝、樹木等)		
3	MCPBエチル	除草剤・ 植物成長 調整剤	19	-		○		クサビカフロアブル(樹木等、グリホサートイソプロビルア ミン塩との混合剤)	◎	
4	アイオキシニルオクタノ エート又はアイオキシニ ル	除草剤	1.1	-	○	○		アクチノール(樹木等)、グロスコール(芝)		
5	アクリナトリン	殺虫剤	0.0052	-			○	アーテント(花き)、アザミバスター(花き)	◎	◎
6	アトラジン	除草剤	150	-	○			アルテミスト(芝)		
7	アラニカルブ	殺虫剤	1.8	-			○	オリオン(花き)		
8	イソクロロン	除草剤	140	-		○		イソキシール等(樹木等)、ワイドウェイ(樹木等、DCBN- DCMUとの混合剤)、ロードキーパー(樹木等、テラビオ ンとの混合剤)、ワイドウェイX(樹木等、シアナジン・DBN との混合剤)、シャルワイドPro(樹木等、グリホサートイ ソプロビルアミン塩・メコプロップP・イソプロビルアミン塩の 混合剤)		
9	イソプロカルブ又はMIPC	殺虫剤	2.4	-	○			みみんず(芝)		
10	イプロジオシン	殺菌剤	180	-			○	ロブラー(芝)、ブルーデンス(芝、ホセチルとの混合 剤)、ロブグラン(芝、トルクロホスチルとの混合剤)、ロ ブドー(芝、有機銅との混合剤)、ユキスター(芝、テブコナ ゾールとの混合剤)、バッチバスター(芝、イミノクタジン酢 酸塩との混合剤)、ユキスター(芝、テブコナゾールとの混 合剤)、インターフェース(芝、トリフロキシトロビンとの 混合剤)		
11	イマザビルイソプロビルアミ ン塩又はイマザビル	除草剤	4,100	-		○		アーセナル等(樹木等)、ゼログラス(樹木等、グルホシ ネートとの混合剤)		
12	イミノクタジンアルベシ ル酸塩	殺菌剤	2.7	-	○	○		ベルクート(樹木類)、ボディーブロー(芝、ポリオキシとの 混合剤)		
13	イミノクタジン酢酸塩	殺菌剤	2.7	-	○	○	○	ポリペリン(樹木類、花き、ポリオキシとの混合剤)、ミス ティアン(芝、チラウラとの混合剤)、カシマソ(芝)、モノクタ ジン(芝、メブロニルとの混合剤)、ペフラン(花き)	◎	◎
14	エテホン	植物成長 調整剤	7,100	-	○		○	エスレル10(花き)、プロキシ(芝)		
15	エマメクチン安息香酸塩	殺虫剤	0.096	-			○	アファーム(花き)、ショットワーン(樹木)、ガーディー(花き、 樹木、チアメキサム・ジフェノコナゾールとの混合剤)、カ ダンブラー、花華やか(花き、チアメキサム・ジフェノコ ナゾールとの混合剤)、リバパイ(樹木類、樹木)		
16	オレイン酸ナトリウム	殺虫殺菌 剤	2,300	-			○	オレート(花き)		
17	グリホサートアンモニウ ム塩	除草剤	6,200	-		○		ラウンドアップドライ等(樹木等)、ラウンドアップハイロー ド(樹木類、樹木等)		

	一般名	用途	水産基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	水濁基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	適用作物			製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
18	グリホサートイソプロピルアミン塩	除草剤	6,200	-		○		ラウンドアップ等(樹木等)、サブゾーン(樹木等、MCPCAイソプロピルアミンとの混合剤)、クサクリーン等(樹木類、樹木等)、サンダーボール-O07(樹木等、ビラフルフェンエチルとの混合剤)、ビマスター-J等(樹木類、樹木等、2,4-PAイソプロピルアミンの混合剤)、リプロ(樹木等、イマザビルとの混合剤)クサキングエース等(樹木等、ビラフルフェンエチルとの混合剤)、グラスジャック(樹木等、フルミオキサジンとの混合剤)、ラビッド等(樹木等、MCPCAイソプロピルアミンとの混合剤)、ネコソギクイックプロシャワー等(樹木等、ビラフルフェンエチルとの混合剤)、パワーポンバー等(樹木等、プロマシルとの混合剤)、シャルウェードPro等(樹木等、イソワロン・メコプロップPイソプロピルアミンとの混合剤)、アースカマイズ等(樹木等)、プロマシル・メコプロップPカルウムとの混合剤)スピードスター-GP等(樹木等、ペラルゴとの混合剤)メガレンジャー等(樹木等、ヘキサジノンとの混合剤)		
19	グリホサートカリウム塩	除草剤	6,200	-		○		ラウンドアップKロード等(樹木等)、ザッソージエース等(樹木類、樹木等)、ダブルクラッチ、除草王シャワー-S(樹木等、MDBAカリウムとの混合剤)、ラウンドアップマックスロードAL II(樹木等、ペラルゴン酸カリウム塩との混合剤)		
20	グリホサートナトリウム塩	除草剤	6,200	-		○		フレビオン(樹木等、テトラビオンとの混合剤)		
21	クロリダゾン又はPAC	除草剤	2,100	-	○			レナパック(芝、PACとの混合剤)		
22	クロルビリホス	殺虫剤	0.046	-		○		ダーズパン(樹木)	◎	◎
23	N	クロロタロニル又はTP	8	-	○		○	ダコニール(花き)、ダコグリーン(芝、チウラムとの混合剤)、カダンD(花き、アレスリンとの混合剤)、カダンP(花き、ペルメトリンとの混合剤)		
24	シアナジン	除草剤	29	-	○	○		グラメックス等(芝、樹木等)、カルコーン等(樹木等、DCBNとの混合剤)、ワイドウェイ等(樹木等、イソウロン・DBNとの混合剤)ネコソギエース(樹木等、テブチウロン・DBN・DCMUの混合剤)、クサビースアップ(芝、樹木、DBNとの混合剤)、クサビース(メコプロピルカリウム塩との混合剤)、クサ桔レッタ(ターバシル・DBNとの混合剤)、クサブランカー(樹木等、DCMU・MCPPとの混合剤)、ワイドウェイEX(DCBN・DCMUとの混合剤)		
25	シアナミド	殺虫剤、殺菌剤、除草剤	シアナミドとして670	-		○		CX-10等(樹木)	◎	
26	シアノ酸ナトリウム	除草剤	2,100	-	○	○		シアノット(樹木等)		
27	ジクロロジブロモ	除草剤	25	-		○		ダイロン等(樹木等)、カッター等(DBNとの混合剤)、ワイドウェイ等(イソウロン・DCBNとの混合剤)、マスター-T等(樹木等、テブチウロン・DBNとの混合剤)、ラーチH等(樹木等、メリブジン・DBNとの混合剤)、クサン/Q等(樹木等)、グルホシネット・メリブジンとの混合剤)、GF草退治粒剤等(樹木等、シアナジン・DCBNとの混合剤)、ゾーバー等(ターバシルとの混合剤)、ロングヒッター-A等(樹木等、フルアジホップP-2,4-PA粒剤との混合剤)、まるぼうずDX等(樹木等、プロマシル・MCPPとの混合剤)、ワイドウェイV等(樹木等、ヘキサジノン・DBNとの混合剤)、ロニー-VX等(樹木等、テブチウロン・DBNとの混合剤)、クサブランカー-DX等(樹木等、シアナジン・MCPP粒剤との混合剤)、ラーチRX等(樹木等、カルブレート・DBNとの混合剤)、ラーチG等(ヘキサジノンとの混合剤)、ワイドボリスA等(樹木等、アミカルバゾン・プロマシルとの混合剤)		
28	ジクロロスルファムロン	除草剤	3.5	-		○	○	ダブルアップDG等(芝)	◎	
29	ジクワットジプロミド又はジクワット	除草剤	13	-	○	○		ブリグロックスL等(花き、バラコートとの混合剤)、レグロックス(樹木等)	◎	
30	シハロトリン	殺虫剤	0.0081	-	○		○	サイハロン水和剤(芝)、サイハロン乳剤(花き)	◎	◎
31	シフルトリン	殺虫剤	0.0061	-		○	○	ヒントゴール液剤AL(樹木類、花き、トリアジメホンとの混合剤)、HJバイスロイト等(花き)、アースガーデンW(花き、ビタルノールとの混合剤)	◎	◎
32	ジフルベンズロン	殺虫剤	0.43	-		○	○	デミリン等(樹木、樹木類)		
33	シマジン又はCAT	除草剤	170	-	○		○	シマジン粒剤1等(芝)		
34	ジメトエート	殺虫剤	200	-			○	ジメトエート粒剤等(花き)		
35	ジラム	殺菌剤	0.96	-	○	○		コニファー等(樹木)、モノドクター等(芝)	◎	◎

	一般名	用途	水産基準値 (μg/L)	水溶基準値 (μg/L)	適用作物			製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
36	ストレブトマイシン硫酸 塩又はストレブトマイシン	殺菌剤	190	-	○	○	○	アグリマイシン-100等(芝、オキシテラサイクリンとの混合剤)、アッキン等(チオファネートメチルとの混合剤)、バクテサイド等(樹木類、オキシテラサイクリンとの混合剤)、ドーマイシン等(花き、有機銅との混合剤)		
37	セトキシジム	除草剤	7,200	-		○	○	ナブ乳剤等(樹木、樹木類、花き)		
38	ターバシル	除草剤	60	-		○		グラスジャック等(樹木等、DBNとの混合剤)、ノンワイド等(樹木等、テトラビオン・テブチウロとの混合剤)、ソーバー等(樹木等、DCMUとの混合剤)、マスター・バリュー等(樹木等、シアナジン・DBNとの混合剤)、ブルトンX等(樹木等、ヘキサジノン・DCBNとの混合剤)、モーカレタ(樹木等、フルミオキサジンとの混合剤)、メガレン・ジャーナ等(樹木等、テトラビオン・テブチウロとの混合剤)、ラー・T等(樹木等、DCMUとの混合剤)、レールウェイEX等(樹木等、DCBN・DCMUとの混合剤)		
39	ダイアジノン	殺虫剤	0.077	-	○	○	○	カヤク・ダイアジノン乳剤40等(芝)、ダイアジノン水和剤34等(樹木類)、オントライエース(花き)、ベンフラカルブとの混合肥料、ダイアジノンSL・フル等(芝、樹木、樹木類、花き)、ランダイヤ等(芝、メリルとの混合肥料)	○	○
40	タウフルバリネット又は フルバリネット	殺虫剤	0.18	-		○	○	マブリック水和剤20等(樹木、花き)、マブリックジェット等(花き)		
41	ダゾメット	殺線虫 剤・殺菌 剤・除草 剤	610	-	○	○	○	バスマミド等(芝、樹木、樹木類、花き)		
42	チアクロブリド	殺虫剤	840	-		○		エコファイターフロアブル等(樹木)		
43	チウラム	殺菌剤	10	-	○	○	○	アンレス等(樹木)、ダコグリーン等(芝、TPNとの混合剤)、ホーメイ等(芝、樹木、花き、チオファネートメチルとの混合剤)、ヤシマレント等(樹木)、ミステラン等(芝、イミノクタジン酢酸塩との混合剤)、ティーピック等(花き、ベンシクロンとの混合剤)、ベンレートT水和剤20等(芝、花き、ペノミルとの混合剤)		
44	チオジカルブ	殺虫剤	2.7	-	○	○	○	ラーピン水和剤75等(花き)、リラークDF(芝、樹木)		
45	チオシングラム・シーウ酢酸 塩又はチオシングラム	殺虫剤	1.9	-			○	エビセクト等(花き)	○	
46	チオファネートメチル	殺菌剤	100	-	○	○	○	トップシンM等(樹木、樹木類、花き)、ラピライト等(花き、マンネブとの混合剤)、ホーメイ等(芝、花き、チウラムとの混合剤)、アッキン等(花き)、チオファネートメチルとの混合剤)、ストップM等(花き)、グッターベー等(樹木、樹木類、花き)、ジエフェンカルブとの混合剤)、ワンオン等(芝)、ハイダクマイシンとの混合剤)、グラコン等(芝、ナゼチルとの混合剤)、カダンSPF等(花き)、ペルメトリルとの混合剤)、モスピラン・トップシンMスプレー等(花き)、アセタミグリドとの混合剤)、モストップシンRスプレー等(花き)、アセタミグリド・フェンプロパリルとの混合剤)	○	
47	テトラコナゾール	殺菌剤	280	-	○	○	○	ボンジョルノ(芝)、サルバトーレ等(花き)、ダブルブレーAL等(樹木、樹木類、花き)、フェンプロパトリルとの混合剤)、ガーデンカートAL等(樹木、花き、ペルメトリルとの混合剤)、ビゴールド等(芝)、フルオキサストロビンとの混合剤)		
48	テブチウロン	除草剤	100	-		○		ハーピック等(樹木等)、マスターV等(樹木等、DBNとの混合剤)、マスターT等(樹木等、DBN・DCMUとの混合剤)、ノンワイド(樹木等、ターバシル・テラビオンとの混合剤)、ワードウェイZ等(樹木等、シアナジン・DBN・DCMUとの混合剤)、レールウェイ等(樹木等、DCBNとの混合剤)		
49	テブフェンビラド	殺ダニ剤	1.8	-		○	○	ピラニカEW等(樹木、花き)、シーマージェット等(花き、B PMCとの混合剤)、		
50	テフルトリン	殺虫剤	0.0064	-		○		フォース等(樹木)		
51	トフロメトリリン	殺虫剤	0.0063	-	○	○	○	スクワト(芝、樹木、花き)	○	○
52	トリクロロホン又はDEP	殺虫剤	0.11	-	○	○	○	ディブテレックス(芝、樹木、樹木類、花き)	○	○
53	トリフロキシフルプロノ ナトリウム塩	除草剤	28	-	○	○		モニュメント(芝、樹木等)		
54	トリホリン	殺菌剤	910	-	○	○	○	園芸用キントヨールS(花き、ペルメトリルとの混合剤)、G FオルトランC(樹木、花き、アセフェート・MEPとの混合剤)、サブロール等(芝)、微量注入用ウッドキングDASH等(樹木、樹木類)		
55	ニテンピラム	殺虫剤	9,900	-			○	ベストガード等(花き)、		
56	バラコートジクロリド又 はバラコート	除草剤	240	-		○	○	ブリグロックス(樹木類、樹木等、花き、ジクワットとの混合剤)、グラモキソンS(樹木等)		
57	バリダマイシンA又はバ リダマイシン	殺菌剤	10,000	-	○			ワンオン等(芝、チオファネートメチルとの混合剤)、トルファン等(芝、フェリムゾンとの混合剤)、		

	一般名	用途	水産基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	水渇基準値 ( $\mu\text{g/L}$ )	適用作物			※ 括弧内は適用作物及び混合相手の成分を記載 ※ 「樹木」は樹木類(木本植物、花木類)の略、「花き」は花き類・観葉植物の略	製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き				
58	ビスピリパックナトリウム塩	除草剤	1,200	-	○			グラスショート等(樹木等)、ショートキープ(芝、樹木等)			
59	ヒメキサゾール又はヒドロキシインキサゾール	殺菌剤・植物成長調整剤	2,800	-	○	○	○	タチガレン等(芝、花き)、ミックレート等(芝、プロピコナゾールとの混合剤)、ラブガード等(芝、テブコナゾールとの混合剤)			
60	フィプロニル	殺虫剤	19	-			○	プリンス等(花き)			
61	フェナリモル	殺菌剤	600	-			○	ルビゲン(花き)			
62	フェノカルブ又はBP-MC	殺虫剤	1.9	-	○	○	○	T-7-5/バイサン等(樹木、MPPとの混合剤)、マラバンサ等(花き、マラソンとの混合剤)、シーマージェント(花き、アフエシピラードとの混合剤)、ミミダス(芝)	①		
63	フェンバレート	殺虫剤	0.042	-			○	スマイルフル(花き)	①	②	
64	フラザスルフロン	除草剤	17	-	○	○		シバゲン等(芝)、カタナ(樹木等)、ツバサ(樹木等、グルホシネットとの混合剤)、シバゲン(芝、樹木等)			
65	フルアジホップP'チル又はフルアジホップP	除草剤	82	-			○	ワンサイド(芝、樹木、樹木等)、ロングヒッターA(樹木等、DCMU-2,4-PAとの混合剤)			
66	プロクロラズ	殺菌剤	310	-			○	スボルタック等(花き)			
67	プロジアミン	除草剤	0.46	-	○	○		グラットップ等(芝)、ハロスルフロンメチルとの混合剤)、クサブロック等(芝、樹木等)			
68	プロヂオホス	殺虫剤	0.2	-	○	○	○	トクチオン等(芝、樹木、樹木類、花き)	①	②	
69	プロビネブ	殺菌剤	21	-	○			プロテクメート(芝)			
70	プロフェノホス	殺虫剤	0.077	-		○	○	エンセダン(樹木、花き)			
71	プロマシル	除草剤	27	-			○	デュポンハイバーX等(樹木等)、クサレンジャー等(樹木等、DCMUとの混合剤)、ソクガレ等(樹木等、ピラフルフェンエチルとの混合剤)、まるぼうず等(樹木等、MCPPとの混合剤)、ワーフボンバー等(樹木等、グリホサートイソプロビルアミン塩との混合剤)、カマイラズ等(樹木等、グリホサートイソプロビルアミン塩・メコプロップカリウムとの混合剤)、まるぼうくん等(樹木等、ジメチナミドPとの混合剤)、まるぼうずDX等(樹木等、DCMU-MCPPとの混合剤)、まるぼうずΣ等(樹木等、カルブチレート-MCPPとの混合剤)、ウイードボリスW等(樹木等、アミカルバゾンとの混合剤)、ウイードボリスA(樹木等、アミカルバゾン-DCMUとの混合剤)			
72	ヘキサコナゾール	殺菌剤	290	-	○	○	○	アンビル等(樹木、樹木類、花き)、花セラピー等(樹木、花き)、フンブロ/トリントとの混合剤)、シバンバEX(芝、アソキシストロピンとの混合剤)			
73	ヘキシチアソクス	殺ダニ剤	36	-			○	ニッソラン(花き)			
74	ペルメトリン	殺虫剤	0.17	-	○	○	○	アディオン等(樹木類、花き)、園芸用キンチャコールS等(花き、トリホリジとの混合剤)、カグンド等(樹木、花き、TPNとの混合剤)、エンハイ-MC等(芝)、カグダ-SP-II等(樹木、花き)、チオファノートメチルとの混合剤)、ムシキン-トーレ(花き、イミベンコナゾールとの混合剤)、オルトランMP等(樹木、花き)、アゼノート-トイベンコナゾールとの混合剤)、ベニカX等(樹木、花き)、ミクロブタニルとの混合剤)、ガーデンガードAL等(樹木、花き)、テラコナゾールとの混合剤)、ベニカDX等(花き、プロフェンソ-ミクロブタニルとの混合剤)	①	②	
75	ベンプラカルブ	殺虫剤	0.09	-		○	○	オンコル粒剤5等(樹木、花き)、オンドライエース等(樹木、花き)、ダイアジノンとの混合剤)、オンコルスタークル等(花き、ジノテフランとの混合剤)	①	②	
76	ホスチアゼート	殺虫剤	23	-		○	○	ネマトリン等(樹木、花き)、ネマバスター等(樹木、樹木類)			
77	マンネフ	殺菌剤	18	-		○	○	エムダイファー(樹木、花き)、ラビライト等(花き、チオファノートメチルとの混合剤)	①	②	
78	メソミル	殺虫剤	1.5	-	○			ランダイヤ(芝、ダイアジノンとの混合剤)、			
79	メチダチオン又はDMT-P	殺虫剤	0.11	-		○	○	スプラサイド乳剤40等(樹木類、花き)	①	②	
80	メトスルフロンメチル	除草剤	870	-	○	○		サーベルDF等(芝、樹木等)			
81	メトリブジン	除草剤	23	-		○	○	ラーチH等(樹木等、DBN-DCMUとの混合剤)、ラーチ(樹木等、DBNとの混合剤)、クサン/Q(樹木等、グルホシネット-DCMUとの混合剤)			
82	ヨードスルフロンメチルナトリウム塩	除草剤	61	-	○			デステニー(芝、樹木等)、ウィーデン(芝、オキサジクロメホンとの混合剤)、クリアコンビ(芝、エトキシスルフロンとの混合剤)			

	一般名	用途	水産基準値 ( $\mu\text{g}/\text{L}$ )	水漏基準値 ( $\mu\text{g}/\text{L}$ )	適用作物			製品事例	芝、花き等 に用い、水 産基準値と PECが近接 (10倍以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
83	リムスルフロン	除草剤	980	-	○			ハーレイDF(芝)		
84	レナシル	除草剤	15	-	○			レンザー等(芝)、レナパック(芝、PACとの混合剤)、 ウェーブル等(芝、カフェンストロールとの混合剤)		
85	酸化フェン・タズス	殺ダニ剤	0.2	-			○	オサダン(花き)	◎	◎

注: 水産基準値は順次設定され、また、改正される場合があることから、環境省のホームページにより、隨時確認が必要。  
指針値は基準値の10倍値である。

### (3) 近年(H22~27年度)の水質調査結果(排水口)で水産指針値を超過する事例がある農薬

	一般名 (超過数/調査検体数)	用途	水産指針値 ( $\mu\text{g}/\text{L}$ )	最高検出値 ( $\mu\text{g}/\text{L}$ )	適用作物			製品事例	芝等の適用 で水産基準 値とPECが 近接(10倍 以内)	うち非水田 PECが近接 (10倍以内)
					芝	樹木	花き			
66	イミノクタジンアルペシル酸 塩及びイミノクタジン酢酸塩 (2/122) ※水漏の暫定指針値: 60 $\mu\text{g}/\text{L}$	殺菌剤	27	52	○	○	○	ボディーフロー(芝、ポリオキシンとの混合剤)、カジマン (芝)、ミステラン(芝)、デウラムとの混合剤)、モノクタジン (芝、メプロニルとの混合剤)、ヘルクート(樹木、花き)、 ポリペリジン(樹木、花き、ポリオキシンとの混合剤)、ペフラン(花き)	◎	◎
67	ダイアジノン (5/438) ※水漏の暫定指針値: 50 $\mu\text{g}/\text{L}$	殺虫剤	0.77	10	○	○	○	エキソジン(芝)、ダイアジノン(芝、樹木)、ショットガン (芝、樹木)、ランダイヤ(芝、メンミルとの混合剤)、オンド アイエース(花き、ベンツカルブとの混合剤)	◎	◎
73	アソキシストロビン (1/150)	殺菌剤	260	400	○		○	ヘリテージ(芝)、シバンバ(芝)、ダイプロアブル(芝、ジ フェノナリールとの混合剤)、コニフォーム(花き、メタラ キシルMとの混合剤)、アミスター(花き)	◎	
13	オキシン錠又は有機錠 (3/169)	殺菌剤	18	40	○		○	オキシン(芝、キャブタンとの混合剤)、グリンオキシン (芝、キャブタンとの混合剤)、オキシンドー(芝)、オノリ (芝)、ドウグリシン(芝)、ロブトー(芝、イプロシオンとの混 合剤)、ドーマイシン(花き、ストレプトマイシンとの混合 剤)	◎	◎

注: 調査検体数は、都道府県から環境省に報告のあった数。

